

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和 6年 5月 10日

事業所名 Viento

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	9				定められた定員基準を守っております。加えて物品の配置等を工夫し安全に過ごせる環境づくりに努めます。
	2	職員の配置数は適切である	6	3			人員基準を満たしております。子ども達を見守りやすい環境をつくることと、業務の効率化とスケジュール管理の強化を徹底する。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3	4	2	安全配慮だけでなく、子供たちが安心してできること、心の発達 の視点から考えた空間作りを目指している	物品の配置等を工夫し十分なスペースを確保し子供たちが安全、快適に過ごせるよう環境調整を行います。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7	2			日々のミーティングで業務の見直しを行っています。定期的な業務改善ミーティングを実施していく。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	9				自己評価アンケート実施し、結果を参考に業務改善に努めます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	9				ホームページで公開します。 (NPO法人夢WALK)
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		5	4		現在は実施しておりませんが、今後必要に応じて導入を検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	2	1		職員内での勉強会、各種研修会への積極的な参加に努めます。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7	2			面談や生活、活動場面での評価を通してアセスメントをとり、課題をしっかりと分析したうえで計画を作成しております。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	3			アセスメントツール利用の他、日々のミーティングで各々のアセスメントの共有、集団活動の個別対応時の様子を話し合い情報共有をしております。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	8	1			職員間で話し合いプログラムづくりを実施しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8	1			児童の特性、好きなことを考慮し、課題や難易度の設定、プログラムの変更を行っています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6	3			子供たちの主体性や自己発信を大切にしながら、楽しい活動、様々な体験プログラムを検討していく
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5	4			5領域プログラムを念頭に置き、児童の特性、ニーズに応じて計画を作成し、個別活動、集団活動を実施していく。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	2		申し送りノート活用	朝のミーティングにて、職員間で打ち合わせを行い、その日の配置や役割を確認しております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	8	1			終業時のミーティングで、その日の振り返りや気づきを共有しております。今後は定期的に業務改善ミーティングを実施し、課題を改善できるよう努めます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	2		役割の明確化 ICT活用	リーダーを中心に、観察、記録を実施し支援の検証や改善に繋げています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	9				定期的にモニタリングを実施しており、必要性に応じて計画の見直しを行っております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	5	4			基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っております。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	9				担当者会議には、主に児童発達支援管理責任者が参加して おります。また児童発達支援管理責任者の研修終了した (OJT期間)職員も参加し経験を積んでいる。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡 調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連 絡)を適切に行っている	7	2			学校担任、スクールソーシャルワーカーとは定期モニタリング 以外にも、不登校相談、放デイの参加状況や様子などの連絡 を取り合い必要な時には直接学校に伺い情報共有を実施し ております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている	3	2	4		医療的なケアが必要な児童は現在利用しておりません。今後 重度で密な医療連携が必要な場合は主治医と連絡体制の調 整を行っていきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている	6	1	2		今後必要に応じて情報共有をしていくよう努めます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行す る場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等している	6	1	2		標準化された放デイ利用時の細かい情報提供はありません が、移行する際に、必要な手続きや、情報収集、担当者との 連絡調整など、利用児童、家族のニーズに応じた支援をさせ て頂いています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	3	4	2		研修の案内があった際には積極的に参加させて頂きます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある	7	2		活動時に児童セン ターの利用。 公園での交流	地域や児童センター、児童館と連携し、交流活動が行えるよ う努めます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している		5	4		今後は積極的に参加できるよう努めます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	9			ラインにて報告	保護者様とはラインにて活動での友達との交流の様子や、経 験したこと、上手にできたこと等を共有しております。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っている	9			ペアレントトレーニ ングの実施	ペアレントトレーニング養成講座を受けた職員が担当しており ます。今年度、保護者様にお声掛けをし、小集団でのペア レントトレーニングを実施しました。今後も実施予定。	
保護者への説明 責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	9				新規契約の際に説明を実施しております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行って いる	8	1			保護者から相談を受けた際には職員間で検討し、適切な助言 が出来るよう取り組んでいきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している	3	4	2	ペアレントトレーニ ングや夏祭りなどイ ベントを開催	全体の保護者会は行えていません。今後は職員と保護者、ま た保護者同士の繋がりを支援していけるよう努めます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	6	3			苦情があった場合には、職員間で情報を共有し、迅速かつ適 切に対応、改善が出来るよう努めます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	5	2	2		定期的な会報は発行できていない状況です。今後はメールに よる発信やホームページを利用する等、方法を検討してい きたいと考えています。
	35	個人情報に十分注意している	7	2			個人情報の取扱いには十分に注意をしていきます。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	8	1			児童や保護者に対して、個々に合った方法で意思疎通や情 報伝達が行えるよう努めています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等 地域に関わった事業運営を図っている		3	6		現在は行えておりませんが、必要に応じて対応していきます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時 等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	3	2		マニュアルは策定しております。今後も職員間での情報共有を実施し、保護者様への周知に努めます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	9				定期的に避難訓練を実施しております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	3			必要な研修に参加し、虐待防止や権利擁護の知識を深め、適切に対応できるよう努めます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	2	6	1		現在該当者はいません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	4	2		契約時に保護者様から確認を行っております。現在該当者はいませんが必要に応じて医師の指示に基づいて対応を行います。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	2	5	2		危険な行動があった場合は、その都度職員間でミーティングを行い、改善策を検討し記録に残していく。